



令和 2 年 1 月 3 1 日

「AI を活用した保健指導システム研究推進事業」の
「成果報告シンポジウム」を 2 月 14 日（金）に開催します

広島大学は、平成 29 年度から「AI を活用した保健指導システム研究推進事業」を進めてまいりましたが、その成果報告のシンポジウムを下記のとおり開催いたします。

自治体や医療関係者をはじめ、一般の方も参加できるシンポジウムです。
みなさまのご参加をお待ちしております。

記

日 時 令和 2 年 2 月 14 日（金）13：00～16：20

場 所 広島県医師会館 201 会議室

参加費 無料 （定員 100 人まで）

対象者 一般、自治体、医療関係者、他

< 概 要 >

高齢化が進み社会保障費の増加が止まらないわが国において、地域住民の健康維持と疾病予防は喫緊の課題です。一方、政府が促すデータヘルス計画などの対策は、地方行政の人材不足などにより未だ展開半ばの感があります。

広島大学は AMED（日本医療研究開発機構）の支援を受けて、AI（人工知能）技術を応用することで、これらの問題を抜本的に解決する技術の開発を行ってきました。3 年間の事業期間を経てそのプロトタイプが完成いたしました。

今後の実用化を前に公開し、皆様のご意見やご批判を頂きたいと思い本シンポジウムを企画しました。

【お問い合わせ先】

広島大学トランスレーショナルリサーチセンター 担当：石橋、江口
広島市南区霞 1-2-3 TEL082-257-1976
e-mail:shin1484@hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A 4 版 2 枚（本票含む）

AIを活用した 保健指導システム 研究推進事業

成果報告シンポジウム

高齢化が進み社会保障費の増加が止まらないわが国において、地域住民の健康維持と疾病予防は喫緊の課題であります。

一方政府が促すデータヘルス計画などの対策は、地方行政の人材不足などにより未だ展開半ばの感があります。

広島大学は AMED (日本医療研究開発機構) の支援を受けて、AI (人工知能) 技術を応用することで

これらの問題を抜本的に解決する技術の開発を行ってきました。3年間の事業期間を経てそのプロトタイプが完成いたしました。

今後の実用化を前に公開し、皆さまのご意見やご批判をいただきたいと思い本シンポジウムを企画しました。

2020年 **2月14日** 金 13:00～16:20
(受付開始 / 12:00～)

「自治体等保険者レセプトデータと健康情報等を基盤に AI を用いてリスク予測やターゲティングを行う
保健指導システムの構築」における各方面からの成果報告シンポジウムです。

医療分野においても幅広く AI が活用され、

患者を特性やリスクごとに選び出し、それに合わせた個別医療の提供が可能な時代に入りました。

この機会にぜひご参加いただき、近未来の医療について一緒に考えてみませんか。



AIを活用した保健指導システム 研究推進事業

成果報告シンポジウム

2020年 **2月14日** **金** 13:00～16:20
(受付開始／12:00～)

定員 **100名** 対象 一般、自治体、医療関係者 他

費用 **参加費 無料**

会場 **広島県医師会館
201会議室**
〒732-0057 広島市東区二葉の里三丁目2番3号



主催：国立大学法人 広島大学

共催：日本大学 理工学部、株式会社 データホライゾン、株式会社 OKEIOS、株式会社 DPPヘルスパートナース

協賛：国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 (AMED)

後援：総務省

プログラム

13:00～13:05	開会のことば	広島大学 副学長・教授 木原 康樹
13:05～13:15	ごあいさつ	総務省 大臣官房審議官 赤澤 公省
13:15～13:45	(招待講演)「AI時代の医療データを見つめる」 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 准教授 矢作 尚久	
13:45～13:55	休憩	
13:55～14:10	「新たなヘルスケア提供システム」 〈集団全体を対象としたヘルスマネジメント〉 広島大学大学院医系科学研究科成人看護開発学 教授 森山美知子	
14:10～15:00	「AIを活用した保健指導システム研究推進事業」 広島大学大学院医系科学研究科成人看護開発学 助教 加澤 佳奈	
15:00～15:10	休憩	
15:10～16:10	座談会「医療とAIの近未来について」 座長 広島大学 副学長・教授 木原 康樹 広島県商工労働局 地域産業IoT等活用推進プロデューサー 中井 哲也 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 准教授 矢作 尚久 広島大学大学院医系科学研究科 教授 森山美知子 株式会社データホライゾン代表取締役 社長 内海 良夫 日本大学理工学部数学科 教授 吉開 範章	
16:10～16:15	成果報告へのことば	日本医療研究開発機構AMED プログラムスーパーバイザー 酒巻 哲夫
16:15～16:20	閉会のことば	広島大学病院院長・広島大学 理事 木内 良明
16:20～17:20	ネットワーキング	コーヒーとクッキー等をご用意いたします。参加者

お申込方法

事前に参加申込フォームよりお申し込みください
※定員100名様に達し次第、受付終了となります。予めご了承ください。

パソコンからお申し込みの場合

<https://aipom.hiroshima-u.ac.jp/sympo.html>

スマホ・タブレットからお申し込みの場合

右記 QR コードからアクセスしてお申し込みください。



お問合せ先

広島大学トランスレーショナルリサーチセンター

TEL:082-257-1976 (担当) 石橋、江口

shin1484@hiroshima-u.ac.jp

シンポジウム事務局 〒734-8553 広島市南区霞一丁目2番3号